

令和5年度教育研究活動報告書

氏名	中村 謙	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	日本画		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	デッサン基礎実習、構成実習、総合基礎実習、日本画実習Ⅰ、日本画実習Ⅱ、日本画実習Ⅲ、卒業制作、古美術研究（演習）、美術表現入門		
大学院	日本画研究BⅠ、Ⅱが担当だが実際は日本画研究AⅠ、Ⅱも授業を行う		
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）日本画材料の研究			
（2）作品テーマ、表現技術の研究			
（3）ワークショップ等から子供の芸術的観点から見た表現や反応の研究			
本年度を含む過去3年間の研究業績 R5・R4・R3			
R5	〈展覧会〉第79回春の院展 〈展覧会〉再興第108回院展	2024年 3月 2023年 9月	「記憶の街」 「東平の余韻」
R4	〈展覧会〉第78回春の院展 〈展覧会〉再興第107回院展	2023年 3月 2022年 9月	「城郭のレストラン」 「九份豊崎路」
R3	〈展覧会〉第77回春の院展 〈展覧会〉再興第106回院展	2022年 3月 2021年 9月	「男木」 「バンベルクの朝」
R2以前の主な研究業績			
（1）〈展覧会〉法務省「社会を明るくする運動」協賛「有芽の会」 法務大臣賞			
（2）〈展覧会〉第56回春の院展「洋上の朝」奨励賞 受賞（以後62回、63回展同賞）			
（3）〈展覧会〉再興第88回院展「夕凧の頃」奨励賞 受賞（以後89回展同賞）			
（4）〈展覧会〉再興第91回院展「浮棧橋」日本美術院賞（大観賞）受賞（以後93回展同賞）併せて足立美術館賞受賞			
（5）〈展覧会〉第68回春の院展「夜間操業」春の足立美術館賞 受賞			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R3・R4・R5			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
日本美術院 同人 任期無し			

令和5年度教育研究活動報告書

氏名	中村 謙	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	日本画		

IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）再興院展、春の院展の審査。計2回			
（2）本学学生や卒業生修了生を対象とする院展、春の院展の出品においての下図や本画の研究会開催参加 4回			
（3）平山郁夫美術館子供絵画コンクール審査員 1回			
（4）広島県展審査と総評記載 各1回			
（5）新潟県展審査と総評 各1回			
（6）高生絵の街おのみち四季展審査員 1回			
（7）社会を明るくする会「有芽の会」展審査員 1回			
出前授業	11回		
その他（地域企業活動参加）	1回		
<p>（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学日本画コース企画ワークショップ「中・高生日本画教室」（尾道市内の中高生対象）尾道市立美術館にて ・日本美術院地域連携企画ワークショップ「子供日本画教室」（小学生対象）倉敷市 全10回の内の4クラス分 ・尾道市立木ノ庄東幼稚園、尾道市立三成幼稚園、尾道市立高須幼稚園にて「芸術的視点を取り入れた幼児教育」と題したワークショップ活動を今年度から行うこととなった。 ・本学学生や卒業生修了生を対象とする院展、春の院展の出品においての下図の研究会開催参加やグループ展を計画し、参加を促した。第78回春の院展では奨励賞受賞者1名、受賞者含む過去最多の14名入選者を出し、成果をあげることができた。 ・本学美術学科日本画コース卒業生によるグループ展「明日の会」の開催。福山天満屋美術画廊 ・本学美術学科日本画コース卒業生を含む愛知県立芸大、広島市立大芸術学部、京都芸大、倉敷芸術科学大学の教員、卒業生、学生によるグループ展「気更来会」の参加。天満屋岡山店美術画廊 ・社会を明るくする運動「有芽の会」に卒業生の参加を促し、最高賞の法務大臣賞を受賞させることができた。 ・しまなみ海道PA（大浜上下線・瀬戸田上下線）立看板作成プロジェクトのプロデュース 			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	令和5年度 市立美術館協議会委員	委員長	2回
	令和5年度 平山郁夫美術館理事		2回
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（2）尾道市以外	香川県文化芸術振興審議会委員		4回